

バイオテクニカルセミナー

科学分析支援センター 畠山 晋

開催日:平成20年8月7日(木)

ご協力:タカラバイオ株式会社

出席:27名

内容:バイオ研究における分析技術や画期的なタンパク質発現方法など、3つのトピックについてのセミナーをタカラバイオ株式会社様のご協力をいただいて開催致しました。「リアルタイム PCR の基礎知識と応用例」では、日進月歩でさまざまなアプリケーションが開発されているリアルタイム PCR について、原理、相対発現定量法、さらには SNPs解析、検査分野への応用例などをご紹介します。「遺伝子発現解析の応用」では、マイクロアレイ解析から得られる膨大なデータからのデータマイニングや、検証用リアルタイム PCR 関連製品などのサポートについて、そして、「ProteoTuner™ System」という、従来にはない画期的な発現調節法を用いることによる、遺伝子・タンパク質機能解析研究への本システムの有効性をご紹介します。



科学分析支援センター
セミナーのおしらせ



バイオテクニカルセミナー

- 日 時 : 2008年8月7日(木) 15:00 ~ 17:30
- 場 所 : 科学分析支援センター3F 会議室
※ セミナー資料の準備の都合上、事前の参加申し込みをお願いします
- 講 師 : タカラバイオ株式会社 岡澤氏、藤井氏、伊豆氏

1. リアルタイム PCR の基礎知識と応用例

リアルタイム PCR は、遺伝子の定量解析のツールとして今や研究者に必須の技術となっています。その原理はシンプルであるが故に応用範囲も広く、日進月歩でさまざまな技術が開発されています。本セミナーでは、リアルタイム PCR の検出原理やケミストリーを解説すると共に、国産初の本格的リアルタイム PCR システム「Dice RealTime」を用いた相対発現定量法、さらには SNPs 解析、検査分野への応用例などを紹介します。



2. 遺伝子発現解析の応用

タカラバイオ(株)では、Affymetrix 社 GeneChip® や Agilent 社 Expression Array を用いたマイクロアレイ解析を数多く行っております。また、アレイ解析だけではなく、解析から得られる膨大なデータからのデータマイニングや、検証用リアルタイム PCR 関連製品など、遺伝子発現解析をサポートしています。さらに次世代高速シーケンサーを用いた遺伝子配列解析も発現解析に活用していただけます。

今回はマイクロアレイ解析の流れについてのご紹介、マイクロアレイ実験の検証に使用するリアルタイム PCR、および次世代高速シーケンサーを用いた遺伝子解析例についてご紹介いたします。

3. 世界初! 新動物細胞発現システム ProteoTuner™ System

米国クロンテック社は、従来の発現調節法とは全く異なる post-translational な段階でタンパク質発現量を制御できる新製品 ProteoTuner™ System を開発しました。本システムは、生細胞中の目的タンパク質のプロテアソーム分解を、低分子化学物質(Shield1)の添加量に応じて自在に制御できる画期的なシステムであり、目的タンパク質の存在時期、存在量を迅速かつ可逆的に制御することが可能です。

本セミナーでは、遺伝子・タンパク質機能解析研究への本システムの有効性をご紹介します

セミナーお申し込み: 科学分析支援センター 内5102
お問い合わせ先: 科学分析支援センター 畠山晋 内4346